

第53回 安全工学研究発表会プログラム (2020年10月22日版)

※内容は変更の可能性があります。未定箇所は随時更新します。

第1日 12月3日(木)

| 第1日 12月3日(木) | | | |
|--|---|--|--------------------------------------|
| 第1会場 | 第2会場 | 第3会場 | 第4会場 |
| 開会の挨拶 9:20-9:30 実行委員長 中村 隆宏(関西大学) | | | |
| Session I 9:30-10:50 座長 吉野悟(日本大) | Session V 9:30-10:50 座長 遠藤雄太(安衛研) | Session VIII 9:30-10:50 座長 茂木俊夫(東京大) | 終日：2020 プロセス安全シンポジウム (詳細は後日公開します) |
| 1 チタン酸バリウム/ポリマー混合物の熱的挙動 ○坂江有香, 東英子(福岡大), 小林靖知(村田製作所), 加藤勝美(福岡大) | 12 サブミクロンフェロセン分散液の調製法の確立と消火性能の評価 ○杉本真人, 小柴佑介, 大谷英雄(横国大) | 23 大型蓄電池を用いたエネルギー貯蔵システムのリスクシナリオ特定 ○大和田奨, 鈴木智也, 塩田謙人, 伊里友一朗, 三宅淳巳(横国大) | |
| 2 ジメチルスルホキシド(DMSO)の自触媒分解に関する研究 分解誘導期に生じるDMSOの分解中間体の分析と熱暴走への転換点 ○出口義国(カネカ), 河野雅史(日本リファイン), 渡辺結起乃, 小泉勇斗, 伊里友一朗, 三宅淳巳(横国大) | 13 アルミニウム粉体の分散性が火炎伝播挙動に及ぼす影響 ○佐伯琳々, 坂本直紀, 遠藤琢磨, 城崎知至, 金佑勁(広島大) | 24 CFD データを用いた機械学習による早期異常検知手法の検討 ○西川慎太郎, 熊崎美枝子, 三角隆太, 白川真一(横国大), 大塚輝人(安衛研) | |
| 3 重合性モノマー保管時の重合暴走抑止に関する評価手法の検討 ○棚邊一景, 国頭庸一, 角野元彦, 松榮里志(三菱ケミカル) | 14 Ca化合物の消火性能に関する研究 ○平川雄一, 大谷英雄, 小柴佑介(横国大) | 25 ガス漏洩拡散シミュレーションによるガス検知器配置設計の有効性評価 ○長澤應秀(日揮グローバル) | |
| 4 イオン液体を用いたトルエンのニトロ化反応プロセスの熱的危険性の評価 ○小野裕朗, 熊崎美枝子(横国大) | 15 木球堆積層内の燃え拡がり ○八島正明(安衛研) | 26 水素ステーションモデルの定量的リスクアセスメント 鈴木智也, 塩田謙人, 伊里友一朗(横国大), 小森雅浩, 佐藤光一, 高井康之, 二宮貴之(JPEC), 三宅淳巳(横国大) | |
| Session II 11:00-12:00 座長 水田有人(三菱ケミカル) | Session VI 11:00-12:00 座長 板垣晴彦(安衛研) | Session IX 11:00-12:00 座長 牧野良次(産総研) | |
| 5 微小発熱反応を呈する化学物質の熱危険性解析に関する研究 ○藤田道也, 伊里友一朗(横国大), 飯塚義明(PHA コンサルティング), 三宅淳巳(横国大) | 16 高引火点可燃性液体ミストの着火エネルギー測定 ○遠藤雄大, 崔光石(安衛研) | 27 会社方針の役割が人的過誤発生に与える影響とその動的変化(米国航空業界自発報告制度からの考察) ○小嶋二郎, 高野研一(慶應大) | |
| 6 ジメチルスルホキシド(DMSO)の分解誘導期に発生する酸のラジカル分解誘起効果 ○渡辺結起乃(横国大), 出口義国(カネカ), 河野雅史(日本リファイン), 小泉勇斗, 藤田道也, 伊里友一朗, 三宅淳巳(横国大) | 17 Thermal structure of aluminum dust explosion with additional inert gas ○張伯睿, 茂木俊夫, 土橋洋(東京大) | 28 欧州における建設業の労働安全衛生管理体制の調査-ドイツの制度 ○大鐘勝利, 吉川直孝, 高橋弘樹, 平岡伸隆(安衛研) | |
| 7 硝酸/ギ酸混合系の自触媒反応機構解析に基づく誘導期の予測 ○安藤真歩子, 藤田道也, 伊里友一朗, 三宅淳巳(横国大) | 18 自然発火試験装置等による可燃性粉体の発火温度測定 ○八島正明, 佐藤嘉彦(安衛研) | 29 新技術導入に伴い新たに生じるリスクに対するヒューマンファクター的な観点からの評価 ○津乘陸(慶應大), 和田祐二(経済調査会), 岡田有策(慶應大) | |
| 12:00~13:00 休憩 | | | |
| Session III 13:00-14:00 司会 〇 特別招待講演 I 社会動態から見た安全研究の在り方を考える 8 関西大学 名誉教授 小澤 守 氏 | | | |
| | 14:10-15:30 司会 内田剛史(神奈川産技総研) 展示物プレゼンテーション 1. 株式会社東京インスツルメンツ 2. DKSH ジャパン株式会社 3. 新コスモス電機株式会社 4. 理研計器株式会社 5. 株式会社住化分析センター (15分/社) | | |
| Session IV 15:40-16:40 座長 加藤勝美(福岡大) | Session VII 15:40-17:00 座長 今村友彦(諏訪理科大) | Session X 15:40-17:00 座長 笠井尚哉(横国大) | |
| 9 エピクロヒドリンの加水分解反応の速度論的解析 ○中村幸恵, 小瀧泰, 中野隆志, 後藤慎一郎(三井化学) | 19 浅層モデルを用いた液体貨物漏洩に関する数値シミュレーション ○木村新太, 岡秀行(海技研) | 30 事故原因解析手法としての法工学とプラスチック部品破壊解析事例 ○平野輝美(平野技術士事務所) | |
| 10 固体物質の熱安定性評価手法に関する検討 ○伊藤達太郎, 森繁樹(住友化学) | 20 液体漏洩時の拡散挙動 ○大塚輝人(安衛研) | 31 下端を縁切りした鉄筋コンクリート柱の転倒強度の計算方法の検討 ○高橋弘樹, 高梨成次, 堀智仁(安衛研) | |
| 11 水存在下でのマグネシウム粉末の酸化反応による蓄熱挙動 ○西脇洋佑, 佐藤嘉彦(安衛研) | 21 除電器から発生する異常放電の電荷量測定の試み ○崔光石, 崔旻(安衛研), 長田裕生, 鈴木輝夫(春日電機) | 32 放射線遮蔽アンチシーベルトコンクリート活用核シェルターの強度評価 ○平野輝美(GGK), 橋本智(表面化工研), 山下八起(レミックマルハチ), 片上裕紀(M-Cross International Co.) | |
| | 22 酢酸エチルの1流体ノズルからの噴霧帯電特性 ○遠藤雄大(安衛研) | 33 建築解体工事における外壁倒壊防止部材の強度実験 ○高梨成次, 高橋弘樹, 堀智仁(安衛研) | |

第2日 12月4日(金)

| 第1会場 | 第2会場 | 第3会場 | 第4会場 |
|--|---|---|------|
| <p>Session XI 9:30-10:50 座長 東瀬朗(新潟大)</p> <p>34 大学の安全衛生の改善について ○佐藤忠重(東北大)</p> <p>35 複合条件下における大地震直後の理工系建物への再入棟行動および選択的注意項目 ○小柴佑介, 中山稜(横国大)</p> <p>36 COVID-19 に関して SNS より収集した情報の解析 ○箕輪弘嗣(岡山商大)</p> <p>37 COVID-19 の製造業における影響と対応について ○落合信賢(旭化成), 三宅淳巳, 伊里友一朗(横国大)</p> | <p>Session XV 9:30-10:50 座長 鈴木健(消防研セ)</p> <p>48 貯槽等で発生した爆発・火災における原因物質の物性等と被害状況との関係 ○佐藤嘉彦(安衛研)</p> <p>49 木材等有機物の爆発・火災初期における発生ガスのガスセンサ応答特性 ○水谷高彰(安衛研), 斎藤寛泰(芝浦工大)</p> <p>50 加熱壁面に衝突する流動プロパン/空気混合気の着火条件の定常解析 ○今村友彦, 中澤誠人, 大江峻生(諏訪東京理科大), 桑名一徳(山形大)</p> <p>51 粉体貯蔵設備での火災の検知-昇温?発火の際に発生するガスの検知- ○八島正明(安衛研)</p> | <p>Session XVII 9:30-10:50 座長 嶋村幸仁(筑波技大)</p> <p>55 小売業、飲食店、社会福祉施設における労働災害防止に関する取り組み事例調査 ○高木元也(安衛研)</p> <p>56 店舗販売小売業における労働災害発生状況に関する研究 ○菅知絵美, 高木元也(安衛研)</p> <p>57 時間が関係する事故・災害 (和災論13) ○坂下勲(坂下安全コンサルタント事務所)</p> <p>58 せき損を対象とした自立歩行支援ロボットによる歩行訓練時の介助者への安全対策に関する検討 ○北條理恵子, 小山秀紀, 菅知絵美, 池田博康, 高木元也(安衛研)</p> | |
| <p>Session XII 11:00-12:00 座長 箕輪弘嗣(岡山商大)</p> <p>38 安全確保の考え方、英国の例とその効果 ○二宮光良(千代田化工建設)</p> <p>39 反応暴走に対応可能な脱圧設備に関する検討 ○水田有人(三菱ケミカル)</p> <p>40 化学プロセス産業で発生した爆発火災事故の工程に着目した分析 ○板垣晴彦(安衛研)</p> | <p>Session XVI 11:00-12:00 座長 伊里友一朗(横国大)</p> <p>52 化学物質の危険性に対するリスクアセスメント実施のための簡易シナリオ同定法-塗装作業への適用例- ○島田行恭, 佐藤嘉彦, 高橋明子(安衛研)</p> <p>53 リスクの見える化へ。化学物質のリスクアセスメント 現場活用事例 ○寺内靖裕(理研計器)</p> <p>54 化学物質非常排出シナリオ構築のための毒劇物の漏洩・流出事故情報解析 ○小野燕子, 恒見清孝(産総研)</p> | <p>Session XVIII 11:00-12:00 座長 木村新太(海技研)</p> <p>59 フロー合成における安全性評価手法の開発 ○西島尚吾, 細谷昌弘, 黒瀬規之(塩野義製薬)</p> <p>60 硫化物電池の熱的安全性評価に関する研究 ○岡田賢, 柴田強, 齋藤喜康, 竹内友成, 栄部比夏里(産総研)</p> <p>61 熱量計を用いた過酸化クミルの反応挙動に関する研究 ○岩田雄策(消防研セ)</p> | |
| 12:00~13:00 休憩 | | | |
| <p>Session XIII 13:00-14:00 司会 〇 特別招待講演 II 石油精製プロセスにおける確率推論を用いた事故予知システム 大和大学 教授 北村 章 氏</p> <p>41</p> | <p>Session XIV 14:10-16:40 オーガナイザー 小川輝繁(総安研)</p> <p>オーガナイズドセッション 「外部要因による事故・災害について(自然災害を主体に)」</p> <p>42 産業安全・社会安全の視点から自然災害おける減災を考える 田村 昌三 氏 (東京大学名誉教授)</p> <p>43 気候変動による産業事故と対応事例 若倉 正英 氏 (保安力向上センター)</p> <p>44 地震による危険物施設の事故 西 晴樹 氏 (消防庁消防研究センター)</p> <p>45 出光における地震災害に対する取り組みについて 竹内 紘基 氏 (出光興産)</p> <p>46 事故災害の多重防御(津波防災等) 浜田 英外 氏 (防波システム研究所)</p> <p>47 災害情報データベースに収録された外部要因による事故・災害事例 ○下平 博 氏 (デンカ) 井田 敦之 氏 (災害情報センター)</p> | | |
| <p>閉会の挨拶 16:40-16:50 学術委員長 鳥居塚 崇(日本大)</p> | | | |